

## 会 議 記 録

会 議 名 称	平成28年度 第4回文化財審議委員会
開 催 日 時	平成29年3月27日（月）午後2時から午後3時30分まで
開 催 場 所	青少年女性センター301会議室
出 席 者	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>茂渡委員長、金子副委員長、岡田委員、上月委員、友久委員、藤原委員 （魚津委員、東野委員は欠席）</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>（文化財調査研究センター）梶浦所長、宮本副所長、平尾学芸員 閉会時に、日浦教育指導部長、谷池教育指導部次長があいさつ</p>
会 議 次 第	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 加古川市歴史文化基本構想策定計画について（説明及び依頼）</p> <p>① 計画説明</p> <p>② 協力依頼</p> <p>(2) 「石造十三重塔」の市指定文化財の指定について（報告）</p> <p>(3) 国史跡西条古墳群史跡整備事業の完了について（報告）</p> <p>(4) 雁戸井地区ほ場整備事業に伴う上村池遺跡発掘調査及び現地説明会について（報告）</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 文化財に係る報告及び連絡等について</p> <p>① 国史跡西条古墳群行者塚古墳の樹木伐採等について（報告）</p> <p>② 「加古川市指定文化財の指定基準」の決定予定について（説明）</p> <p>③ 文化財ニュース60号の発行について（報告）</p> <p>(2) その他の連絡等について</p> <p>① 人事異動の内示に伴う文化財関係職員の状況について</p> <p>② その他事務連絡等</p> <p>4 閉会</p>

内 容	
1 開会	<p>(1) 事務局文化財調査研究センター所長あいさつ及び会議次第説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市指定文化財の指定完了に伴う審議のお礼</li> <li>・上村池遺跡現地説明会が盛会であったことなど近況の紹介</li> <li>・会議次第、欠席委員・事務局職員等の説明し会議進行協力依頼</li> </ul> <p>(2) 委員長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴林寺太子会式が盛会であったことなど近況の紹介</li> <li>・文化財を取巻く環境の変化に触れ、歴史文化基本構想が大事な取組みとなることから会議への協力依頼</li> </ul>
2 議事	<p>(1) 加古川市歴史文化基本構想策定計画について（説明及び依頼）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、歴史文化基本構想及び文化庁の歴史文化基本構想策定支援事業の概要について、篠山市や高砂市などの先進事例を含めて説明があった。続いて平成 29 年度から平成 31 年度前半を目途に「加古川市歴史文化基本構想」の策定事業を実施し、平成 29 年度に事前把握と調査事業を実施し、平成 30 年度に平成 29 年度の残りの部分と並行して構想策定事業を行う計画であり、平成 31 年度に印刷物作成や周知のためのシンポジウム等の開催を考えていることの説明があった。</li> <li>・委員から「資料にある歴史まちづくり法との関係で、現在、具体的な重点区域の設置を考えているのか。」という質問があり、事務局から「現在のところ歴史まちづくり法に関係する具体的な計画は無い。今後、都市計画部局と歴史文化を活かしたまちづくりの連携が図りやすくなる。」と回答があった。</li> <li>・委員から「重点区域の要件の中で、核となる文化財は、国指定のものと考えられるので、史跡や建造物を国指定にする動きも作っていないか」という意見があった。</li> <li>・委員から「（調査事業の）重点項目を石造品と民俗行事としているが、建造物を対象としなかった理由は何か。」という質問があり、事務局から「近代建築は件数が少なく、過去の調査で把握されているためである。」と回答があった。</li> <li>・事務局から委員に対し、調査班の班長など調査事業に協力を求めたところ、全体として了解があり、後日、個別に依頼することになった。</li> </ul> <p>(2) 「石造十三重塔」の市指定文化財の指定について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、文化財審議委員会で審議いただいた石造十三重塔が、3月2日の定例教育委員会議で新たに市指定文化財に指定されたことの報告があった。</li> <li>・委員から「常楽寺の宝塔及び五輪塔など、加古川地域に多数ある正和年間の石造品群については、国指定の可能性もあるくらい価値がある。」とい</li> </ul>

	<p>う意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このことに関連して、事務局から、この石塔について、指定後の資料整理の中で、永江幾久二氏の記述（『加古川市内の石造遺品の調査報告書』）で、根拠が掲載されていないため、どこからの情報かわからないが「蓮花寺から移されたと言われている。」という記述があったことの報告があった。</li> </ul> <p>(3) 国史跡西条古墳群史跡整備事業の完了について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から『史跡西条古墳群～保存整備事業の概要～』を参考に、昭和48年に国史跡の指定を受け、平成7・8年度の行者塚古墳の発掘調査を経て、平成17年度から国庫補助事業として取り組んできた国史跡西条古墳群史跡整備事業が、平成29年3月31日をもって完了することの報告があった。合わせて『人塚古墳発掘調査報告書』『史跡西条古墳群史跡整備事業報告書』を刊行したことの報告があった。</li> <li>・委員から「刊行された報告書等はどこで閲覧できるか。」という質問があり、事務局から「市内の図書館をはじめ関係機関で閲覧ができること、また、『史跡西条古墳群～保存整備事業の概要～』については、3000部印刷しており、周知のため積極的に配布している。」と回答があった。</li> <li>・このことに関連して、別の委員からPDF形式のデータ化を求める意見があり、事務局からPDF形式データ化していることへの回答があった。</li> </ul> <p>(4) 雁戸井地区ほ場整備事業に伴う上村池遺跡発掘調査及び現地説明会について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、雁戸井地区ほ場整備事業に伴う上村池遺跡発掘調査の状況についての説明があり、3月4日に開催した現地説明会で約200人と多くの見学者があったことの報告があった。</li> <li>・委員から「上村池遺跡と西条廃寺を一括して活用してほしい」という意見があり、事務局から「今回発掘した遺構は（農業用水の水路になるため）破壊されるので記録保存するものであり、実物は活用できないが、今後、発掘調査で得た情報を活用することができる。」と回答があった。</li> <li>・これに関連して、別の委員から「現在、西条廃寺の類例である加西市の吸谷廃寺の発掘調査が行われているが、そこから1キロメートル程度離れた寺の前遺跡から倉庫跡が確認されており、加古川市の西条廃寺と上村池遺跡の関係を考える上で参考になるのではないか。」という意見があった。</li> </ul>
3 その他	<p>(1) 文化財に係る報告及び連絡等について</p> <p>① 国史跡西条古墳群行者塚古墳の樹木伐採等について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、国史跡西条古墳群の中の行者塚古墳の4本の高木樹木の伐採と9本の高木の樹木剪定を1月17日から2月21日まで行ったことの報告があった。</li> </ul>

	<p>② 「加古川市指定文化財の指定基準」の決定予定について（説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、前回の文化財審議委員会で内容確認依頼をした「加古川市指定文化財の指定基準」について、その後に追加意見が無かったため、原案どおり決定予定であることの説明があった。</li> <li>・委員から、決定時期について質問があり、事務局から「できるだけ早くとは考えている。遅くとも次期の指定までには決定する。」と回答があった。</li> </ul> <p>③ 文化財ニュース 60 号の発行について（報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、発行した『文化財ニュース 60 号』について説明があった。</li> </ul> <p>(2) その他の連絡等について</p> <p>① その他の確認等意見について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員から「前回までの会議で、中道子山城跡の無線塔工事について、事務局が防災無線塔と説明していたが、設置業者が放送権をもつ放送会社の子会社であり、当該無線塔は防災無線機能もあるが、正確に「マルチメディア無線塔」と説明すべきではなかったか。」という意見があり、事務局から「その時点で、こちらが持ち合わせていた防災無線塔という情報を伝えた。この事業の加古川市側の担当である危機管理担当からの（無線塔の性格についての）情報把握が不十分だった。」と説明があった。</li> </ul> <p>② 人事異動の内示に伴う文化財関係職員の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、3月24日の人事異動に伴う、関係職員の異動について説明と、異動対象職員（教育指導部長、教育指導部次長、文化財調査研究センター所長）のあいさつがあった。</li> </ul> <p>③ その他事務連絡等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から、委員の肩書や住所に変更があった場合の連絡依頼があり、次年度の計画と引き続きの協力依頼があった。</li> </ul>
5 閉会	<p>副委員長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加古川市歴史文化基本構想が、未来にとって明るいヴィジョンとなるよう考えていること</li> <li>・年度末の多様な中での会議に出席いただいたことに対して感謝</li> </ul>